令和６年度産業動物獣医師体験研修について

令和７年５月３０日
秋田県農林水産部畜産振興課

令和６年８月、高校生の親子を対象とした産業動物獣医師体験研修を開催しました。その概要は次のとおりで、参加者全員から「とても参考になった」との声をいただきました。

またこの研修会に参加した１名が令和６年度秋田県地域枠修学資金制度※を利用し、獣医大学の令和７年度入学特別選抜試験に合格、さらにもう１名が獣医科大学に合格した後、獣医師養成確保修学資金を利用して大学生活を送っています。

将来、秋田県内の産業動物獣医師として活躍することを期待しています。

１　目　的：　不足している本県の産業動物獣医師を確保するため、産業動物獣医師の業務について、獣医師を目指す高校生の理解醸成を図る。

２　日　時：　令和６年８月２日（金）　９：００～１７：００

３　場　所：　公益社団法人秋田県農業公社畜産センター（大仙市）
秋田県畜産試験場（大仙市）
秋田県中央家畜保健衛生所（秋田市）

４　参加者：　高校生の親子１０組１９人（保護者１名が欠席）
（７高校：大館鳳鳴、能代、秋田、秋田南、秋田中央、横手、聖霊）
（応募者１２組の中から前年度落選者を優先参加、その他学年順に優先）

５　主催等：　主催　秋田県（畜産振興課、各家畜保健衛生所、畜産試験場）
共催　秋田県農業共済組合（NOSAI秋田）
公益社団法人秋田県農業公社
協賛　公益社団法人秋田県獣医師会

６　概　要：

（１）参加した高校生の声（参加後アンケートから）

- 獣医大学への興味が深まった。
- 修学資金の話が参考になった。
- 不安だったことを前向きに考えられるきっかけになった。
- 実際に仕事内容を見学できた事で、獣医師を目指す気持ちが強くなった。
- 受験や将来について考える事が出来て心強かった。
- 動物を救うというだけでなく、人の生活を支える仕事であると感じた。
- 牛と触れ合い現地で行われる検査を体験し、獣医師の魅力を改めて感じた
- 牛や鳥にふれ合いながら勉強できてとても楽しかった。
- 実際に検査に使う機械や道具を見れてよかった。
- 獣医師といえば小動物が頭に浮かぶが、産業動物獣医師という新たな選択肢が増えた。

（２）体験研修スケジュール

9:00　バス出発
10:40　牛の診察体験、牧場見学
13:00　血液検査、顕微鏡観察体験
15:30　家畜伝染病等の診断（病性鑑定）
16:30　若手獣医師のアドバイス・質疑
獣医師の現状や修学資金等の紹介
17:30　研修終了

秋田県農業公社畜産センター

（3）**【体験】牛の診察、牧場見学**［担当：NOSAI秋田 県南家畜診療所など］
- 体験：牛の聴診、直腸検査、妊娠診断
- 見学：牛・鶏の採血、牧場（飼育牛、哺乳ロボット、分娩観察カメラなど）

聴診（心音等）

直腸検査（膀胱や子宮）

牛の採血

鶏のスワブ採材

（4）**【体験】血液検査、顕微鏡による原虫検査**［担当：南部家畜保健衛生所］
- 体験：血液検査、血液塗抹標本の作製、顕微鏡による原虫検査

血液塗抹標本の作製

顕微鏡観察

（5）**【観察】家畜伝染病等の診断**［担当：中央家畜保健衛生所］
- 観察：細菌検査、ウイルス検査

細菌培養

発育鶏卵接種検査

（6）**【交流】若手獣医師のアドバイス**［担当：秋田県中央家畜保健衛生所］

参加者からの質問に対し、若手獣医師や現役大学生等が助言・回答。

＜質問＞

- 獣医師に向いている人は、どのような人か？
- 高校３年間でどのような勉強をすればいい？
- 人間と動物の医学の違いは？
- 獣医師として働ける場所の種類はどのくらい？
- 獣医大学の実習はどんなことをするの？
- 公務員獣医師の配属先や仕事の内容は？
- 産業動物獣医師の魅力は？
- 獣医大学に通いながら部活やアルバイトはできる？
- 獣医師を目指したきっかけは？
- 獣医師不足を感じる場面はあるか？　など

（7）**【紹介】獣医師の現状と修学資金**［担当：秋田県農林水産部畜産振興課］

県内の獣医師数や勤務状況、私立獣医大の学費や修学資金等について説明。

※　秋田県地域枠修学資金制度

（１）秋田県地域枠産業動物獣医師養成確保事業

- 獣医大学が設ける地域特別推薦枠により入学し、卒業後、秋田県職員として農林水産部への配属を志望する高校３年生に対し、入学金等を給付します。
- 本県の獣医師職員として修学資金の給付を受けた期間の５／３を勤務した場合、返還債務が全額免除になります。

○地域枠特別推薦入学実績

	R元年	R２年	R３年	R４年	R５年	R６年	R７年
酪農学園大学		1				2	
北里大学	1			1	1		1
麻布大学			1	1			
計	1	1	1	2	1	2	1

（２）獣医師修学資金給付事業（R6年度より実施）

- 獣医大学が設ける地域特別推薦枠により入学し、卒業後、秋田県職員として生活環境部または農林水産部への配属を志望する高校３年生に対し、入学金等を給付します。
- 本県の獣医師職員として修学資金の給付を受けた期間の５／３を勤務した場合、返還債務が全額免除になります。

県では、産業動物獣医師だけではなく公衆衛生・動物愛護業務に従事する獣医師の体験研修も開催します。

獣医師を目指す高校生の皆さん、是非、御参加ください。

（秋田県農林水産部畜産振興課）